
オレンジ色のキス

菜月 桜花

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

オレンジ色のキス

【NNコード】

N8646Q

【作者名】

菜月 桜花

【あらすじ】

放課後の図書室。

ずっと気になっていた彼からの突然のキス…

最上段に手を伸ばす。届かない。爪先立ちで伸ばした指の先に、少し荒れた指が触れた。思わず引っ込んだ右手で、すこしづれた眼鏡を直す。

「…ありがと…」

一瞬包まれた匂いと、田畠の本に添えられた手だけで彼とわかる。すぐ後ろに体温を感じて、耳が熱い。

振り返る事はできず、書棚の最上段を見つめた。骨ばった長い指は、書棚の本に触れたまま動かない。

「…いて…」

書棚と彼との隙間は思ったより広くて、彼の声は遠い。

「…ひひ、向いて」

もう一度聞こえた、いつもと違つ低めの声に困惑しながら振り返る。

棚に手を伸ばしたままつづき加減でこちらを見つめる彼の表情は、肩の向こうから射し込む夕暮れのオレンジの光で影になり、よく見えない。

句つよひ見上げると、彼は少し田を細めた。

何を考えているのか知りたくて、その瞳を見つめる。それは、こちらも見つめられていることになるの。『

ふっと息をついて、すぐに表情を戻した彼の顔がゆっくり近づいてきた。

反射的に同じ距離を保とうと後退りを試みたけれど、少しも下がれないまま書棚に背中がついた。

視線を逸らすことも叶わず、見つめたまま距離が縮まる。彼の瞳が一瞬揺れた。

逃げ場を探して、やっと逸らした目の中、最後のシールドに彼の指が触れて思わず目を開じる。

眼鏡を外されても目を開けることは出来ず、さらに強く瞑る。熱くなつた頬に彼の温度が近づいた気がした。

一瞬、触れた。

唇に、軽く、彼のそれが。

その一瞬で身体中の熱が、そこに向かってゆく。熱を奪われた指先がどんどん冷えて痛い。

すぐにもう一度、今度はせきよよりも少しだけ長く触れて離れる。

冷たくなつた指先が、温もりを探る。目を開じたまま、恐る恐る伸ばした手が、彼のシャツに触れた。

押し退けるはずの指は、そのまま甘受してしまつ。彼の左手が頬から髪を掠めて耳朵に触れた。僅かに震えた唇にもう一度、彼の唇が重なる。

想いがみんな彼に伝わってしまう気がした。

遠くに他人の気配がして、唇が離れた。名残惜しそうに少し遅れて、指先も離れる。

無意識に彼のシャツを掴んでいた両腕の上に、本の重みを感じて慌てて目を開けた。本を落とす訳にはいかない。

シャツを離して本を持ち直すと、顔を上げた。オレンジ色の光に一瞬目が眩む。

ぼんやりした視界で、彼の表情はわからない。眼鏡をかけられて目が合うと、思わず視線を落とした。

彼のシャツのシワが見えて動搖する。私が掴んでいた跡。

紅潮した顔を本で隠そうとした時、彼が歩き出した。離れていく事に少し不安を感じる自分に驚いた。胸が苦しくなる。

床に置いてあつた上着を拾うと、何度も叩いて片方の肩に掛けた彼が、書棚の角を曲がる瞬間、こちらを見て笑った。満足げに。

「な、何してくれてるの…」

彼の姿が見えなくなつたとたんに力が抜けて座りこんだ。本で顔を隠して、右手で唇に触れる。

まだ仄かに熱い唇に田眩を覚えて顔をあげる。窓から入る光が色を変えていない事に驚いた。ほんの数分の出来事だったんだ。

触れられた耳が熱い。感覚は無いはずの髪まで熱い。唇から彼に伝わった熱。

空の色が変わり始める。オレンジ色の上に被さった群青色を眺めながら、もう一度、右手で唇に触れた。

fin

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8646q/>

オレンジ色のキス

2011年2月19日14時26分発行